

空家特措法に基づく特定空家等に関する解体除却工事
特記仕様書

1. 工事名 空家特措法にもとづく特定空家等に関する解体除却工事

2. 工事場所 三次市三次町1298番地2 地内

3. 工期 契約日～令和7年12月30日

4. 特記事項

(1) 本工事は、空家特措法に基づく行政代執行による、特定空家等の解体除却工事であるため、工事着手に先立ち、監督員と工程や工法について綿密な打合せを行うこと。

(2) 有価物と考えられる物（別紙の判断基準を参照）を発見した場合は、別に分けておき、監督員による保管の必要の有無について判断を仰ぐこと。

(3) 工事着手は、発注者による代執行宣言の後となるため、工程について十分打合せを行った上で施工計画を作成すること。

(4) 本特記仕様書、発注図面に記載の内容を遵守するほか、工事内容に疑義がある場合は、速やかに監督員と協議し工事を進めること。

(5) このほか、工事に際し疑義が生じた場合はその都度監督員と協議し決定すること。